



社会保険直方病院だより

# はるか

■平成28年(2016)5月発行 社会保険直方病院広報委員会編集

〒822-0024  
福岡県直方市須崎町1番1号  
電話(0949)22-1215(代表)  
HPアドレス <http://www.nogata-hp.jp/>

[Haruka]



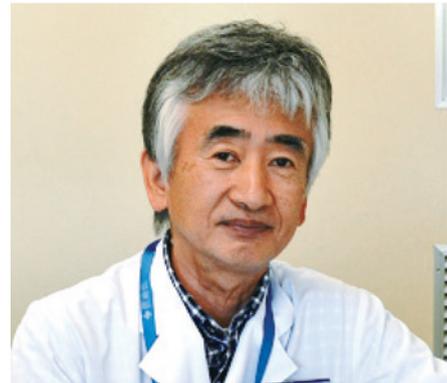
## [医療理念]

- 一. 患者中心の医療
- 一. 医療の質の向上
- 一. 地域社会に合った手づくりの医療
- 一. 安心と信頼を持たれる病院づくり
- 一. 経営の安定と職員満足度の向上

- P 01 院長挨拶
- P 02 診療報酬改定
- P 03 新任医師の紹介
- P 05 ご存知ですか?
- P 07 市民公開講座を開催しました
- P 09 新人看護職員研修
- P 10 部門紹介
- P 11 外来診療のご案内



# 院長 挨拶



院長 坂本 茂

今年の4月に診療報酬の改定がありました。

今回の改定は高齢化や医療費抑制に向け在宅医療へのテコ入れと急性期病床の削減、医薬品の適正使用等が主な目的になっています。

直轄の患者さんにも直接影響を与える改定になります。

当院では、国の方針に合わせて、高齢化に対する対策を行うことが大事な病院の使命と考えています。

「高齢者医療の質の充実を」基本テーマとしています。

今回の診療報酬改定で、「地域包括ケアシステム推進のための取り組み強化」があり当院では、退院支援のための多職種によるカンファレンスの実施、退院支援に関しての病棟スタッフと連携室スタッフの業務調整、病棟看護師の退院支援の勉強会、退院支援のための情報共有、入院後3日以内の支援方針決定等を実施すべく努力、体制の構築をしたいと考えています。

退院直後の在宅療養支援も軌道に乗せたいと思っています。

当院は従来から在宅療養の支援を、特に、急変時の対応で行ってきました。

今後は患者さんだけでなく、介護を行っている人への支援も考えたいと思います。

以前から、当院では医薬品の経費削減を心がけ、入院患者さんでは後発品の使用率が数量ベースで90%を超えています。

今後も、後発品の使用を心がけたいと思います。高齢者では多数の種類薬の併用で副作用が出やすいことが分かっており、今回の診療報酬改定では、多種類併用の改善を促しています。

今後、しばらく、高齢化に向けた診療報酬の改定が続きますが、当院も高齢化に向けての対策を継続させ、直轄地域に貢献します。

## 2016年度診療報酬改定における改定項目について

「診療報酬」とは、医療行為や薬価等の公定価格であり、医療保険から支払われる治療費のことです。現在、当院で行われる診療行為は公定価格（点数）で決められています。その点数により計算を行い、負担割合に応じた一部負担金を請求させていただいております。会計時に領収書とともに発行される診療明細書には、診療行為の点数や項目、回数が記載されてありますので、そちらで確認することが可能となっています。

さて、その「診療報酬」は、2年に1度の見直しがあります。これを「診療報酬改定」といい、診療報酬の点数などが変わることを意味します。この改定は、「重点課題」や「指針」が、国として目指す医療のあり方を示しており、医療機関に取り組みを促すこととなります。昨今の改定の課題は、2025年に超高齢化社会を向かえ、50兆円以上になる医療費（現在：40兆円超）を、いかに減らすことができるかと言われています。そのため「地域包括ケアシステム」の構築を実現させ、多くの人々が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、包括的・継続的に医療及び介護を提供できる体制づくりが行われています。今改定でも、重要課題の1つとも言われています。

その「地域包括ケアシステム」を推進する上で、適切な医療の提供に向けて「医療の機能（役割）分化」を明確してきています。病床数500床以上の大病院や大学病院などへの外来抑制、急性期病院の7対1看護必要度の引き上げ、かかりつけ医の強化、かかりつけ薬局の評価、退院支援に関する評価、在宅医療の強化、小児医療の充実、精神医療の評価、などがあげられます。

他にも、ジェネリック（後発）医薬品の使用促進、重症化予防の推進など、今改定項目は多岐に渡っています。ただ、「診療報酬」は医療機関の収入というだけでなく、患者さんが医療保険で受けられる診療と密接にかかわっており、どのように「診療報酬改定」が行われているのか、少しでも理解していただければと思っております。なお、当院では診療報酬改定の内容を的確に理解し、患者さんへ正しい情報の提供ができるように心がけております。ご不明な点などありましたら、どうぞ総合窓口にご相談いただければと思っております。

### 当院に関わる主な改定項目（一部抜粋）

- ◎ 診療報酬点数の引き上げ・引き下げにより、今までと同じ診療内容であっても、お支払いいただく一部負担額が増減することがあります。
- ◎ 原則、湿布薬の1処方につき計70枚を超えて投薬ができなくなりました。  
（注意）湿布薬の種類ごとではなく、湿布薬全体の枚数です  
複数科受診でも、それぞれ処方された場合でも同じです
- ◎ 一般所得者の食事負担額の引き上げとなりました（1食あたり）。
 

〈現行〉	➔	〈平成28年度〉	➔	〈平成30年度〉
260円		360円		460円

 （注意）今回引き上げは、一般所得者のみで低所得者は据え置きです

## NEW FACE

## 新任医師のご紹介



## 内科部長 松本 真裕

- |  |  |
|--|--|
| ●最終学歴〔所属医局〕<br>大分医科大学医学部<br>〔九州大学病態制御内科(第3内科)〕 | ●資格<br>日本内科学会認定内科医、<br>日本消化器病学会専門医・指導医、<br>日本消化器内視鏡学会専門医 |
| ●卒業年次<br>平成6年                                  |  |
| ●専門分野<br>消化管                                   |  |

1年振りの直方病院での勤務になります。  
以前と同様に内視鏡検査、治療を行っていきます。皆様のお役に立てるよう頑張ります。



## 内科部長 河邊 毅

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| ●最終学歴〔所属医局〕<br>九州大学医学部<br>〔九州大学 第3内科〕 | ●資格<br>日本内科学会認定医・指導医、<br>日本消化器病学会専門医、<br>日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、<br>日本消化管学会専門医・指導医 |
| ●卒業年次<br>平成6年                         |   |
| ●専門分野<br>内科・消化器                       |   |

消化器は消化管を専門としております。  
今後、地域医療に貢献できるよう頑張りたいと思いますのでなにとぞよろしくお願い申し上げます。



## 内科医長 園田浩一郎

- |                                       |                  |
|---------------------------------------|------------------|
| ●最終学歴〔所属医局〕<br>九州大学医学部<br>〔九州大学 第3内科〕 | ●資格<br>日本内科学会認定医 |
| ●卒業年次<br>平成15年                        |                  |
| ●専門分野<br>内分泌、糖尿病                      |                  |

内分泌疾患と糖尿病を専門としています。  
専門分野を生かしつつ、内科全般の医療に携わっていただければと思います。今後とも宜しくお願い致します。



## 内科医員 原田 林

- |                                       |             |
|---------------------------------------|-------------|
| ●最終学歴〔所属医局〕<br>福岡大学医学部<br>〔九州大学 第3内科〕 | ●専門分野<br>肝臓 |
| ●卒業年次<br>平成18年                        |             |

専門である肝臓疾患を中心に可能な限り救急疾患にも対応していければと考えます。  
地域に根付いた病院の一員として精進して参りたいと考えております。何卒よろしくお願い致します。



## 内科医員 南 陽平

●最終学歴（所属医局）  
大分大学医学部  
〔九州大学 第3内科〕

●卒業年次  
平成19年

●専門分野  
糖尿病、内分泌

●資格  
日本糖尿病学会糖尿病専門医、  
日本内科学会認定医

皆様方に御指導を賜りながら連携して、患者様の治療をしたいと思生ます。  
どうぞよろしくお願い致します。



## 内科医員 早川裕紀

●最終学歴（所属医局）  
産業医科大学医学部  
〔産業医科大学 第2内科〕

●卒業年次  
平成25年

●専門分野  
循環器、腎臓内科

産業医科大学 循環器内科 腎臓内科所属で4月1日より勤務させていただきます。大学時代に準硬式野球部で培った体力で真摯に勤務していきたいと思生ます。  
循環器分野で何かありましたら気軽にご相談をいただければと思生ます。よろしくお願い致します。



## 外科医員 池田裕一

●最終学歴（所属医局）  
福岡大学医学部  
〔福岡大学消化器外科〕

●卒業年次  
平成23年

●専門分野  
一般外科

1つ1つの手技を確実に自分のものにし、外科専門医の資格を取得するように頑張ります。  
また、足りない知識と技術をフットワークでカバーします。



## 第19回ご存知ですか？

# 大震災に学ぼう

## —エコノミークラス症候群・肺塞栓症の脅威—

副院長 田中 伸之介

1995年阪神淡路大震災、2004年新潟県中越地震、2011年東日本大震災、そして今回2016年4月熊本地震と未曾有の災害が日本全土を襲い、私達の日々の生活を脅かしています。私自身も2005年福岡県西方沖地震で福岡市内の自宅マンションが震災に見舞われましたので、今回の熊本地震に遭われた方々の大変さを身に染みて感じます。紙面を借りてお見舞い申し上げます。

さて、大きな震災が起きると、外傷などに伴う肉体的疾病に加え、恐怖やストレスに伴う精神的疾病など、様々な心身異常をきたすことがあります。その中で、今回は新潟県中越地震や熊本地震で大変問題となっているエコノミークラス症候群について少しお話しさせていただきます。

### ① 「エコノミークラス症候群」とは？

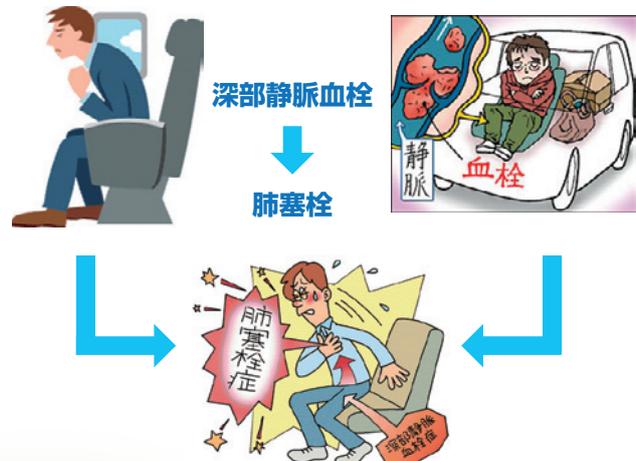
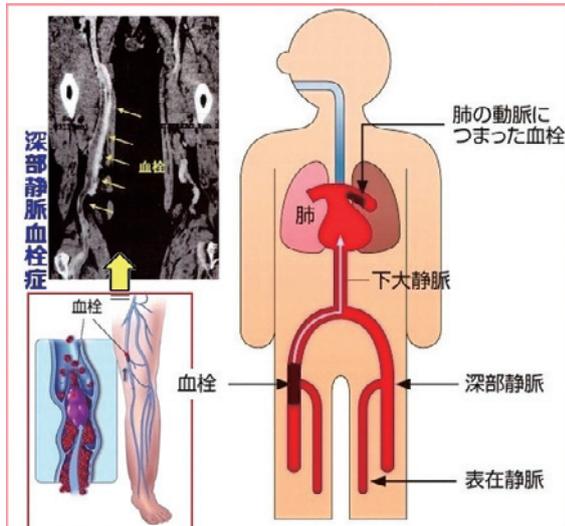
長時間座り続けることで「血栓」が出来てしまう病気で、正式名称を深部静脈血栓症と言い、ロングフライト血栓症と呼ばれることもあります。飛行機のエコノミークラスでみられる症状のため、このような名称で呼ばれていますが、実際にはファーストクラスやビジネスクラスでも起こります。血栓形成も問題ですが、致命的状況になる「肺塞栓症」を引き起こすことが非常に問題となります。

そもそも、「血栓(けっせん)」と「塞栓(そくせん)」とは何なのでしょう？

- ・血餅(けっぺい) : 血液が凝固してできる塊
- ・血栓(けっせん) : 血餅が血管壁に付着したもの
- ・塞栓(そくせん) : 血栓が血管内で他臓器に移動したもの
  - 血栓や塞栓が、血液の流れを妨げたり、閉塞したりすると、周囲組織が必要な血液や酸素を受け取ることができず、回復不能の臓器損傷を負ったり壊死(えし)に至ることもあります。

### ② 「肺塞栓症」とは？

下肢の静脈でつくられた深部静脈血栓が血管内で移動し、肺動脈に詰まって、塞栓症が引き起こされたものを「肺塞栓症」と言います。長時間同じ姿勢をとっていた後、動き始めたときに急な息切れ、頻呼吸、動悸、咳などの症状が起きたら要注意です。重症の場合は胸痛、失神、意識消失などの症状も現れ、突然死の危険性もあります。死亡率は約30～40%にも及びます。



関連ホームページより抜粋

### ③ エコノミークラス症候群の予防

- ・常に体を動かす（他人の迷惑にならない程度）
- ・30分に一度は足の軽い体操を行う
- ・水分補給をし、アルコール、カフェインの入った飲料は控える
- ・ゆったりとした服装を心がける
- ・飛行機に搭乗する前に軽めに飲食をとる



関連ホームページより抜粋

大災害が続く中、私達もいつ何時、災害に遭遇するか判りません。日頃より、ちゃんとした知識を得て、しっかりと準備しておくことが重要と思います。

なお、本内容は5月5日の「五日市」、明治町商店街イキイキ健康講座でお話しさせていただいたものです。

## TOPICKS

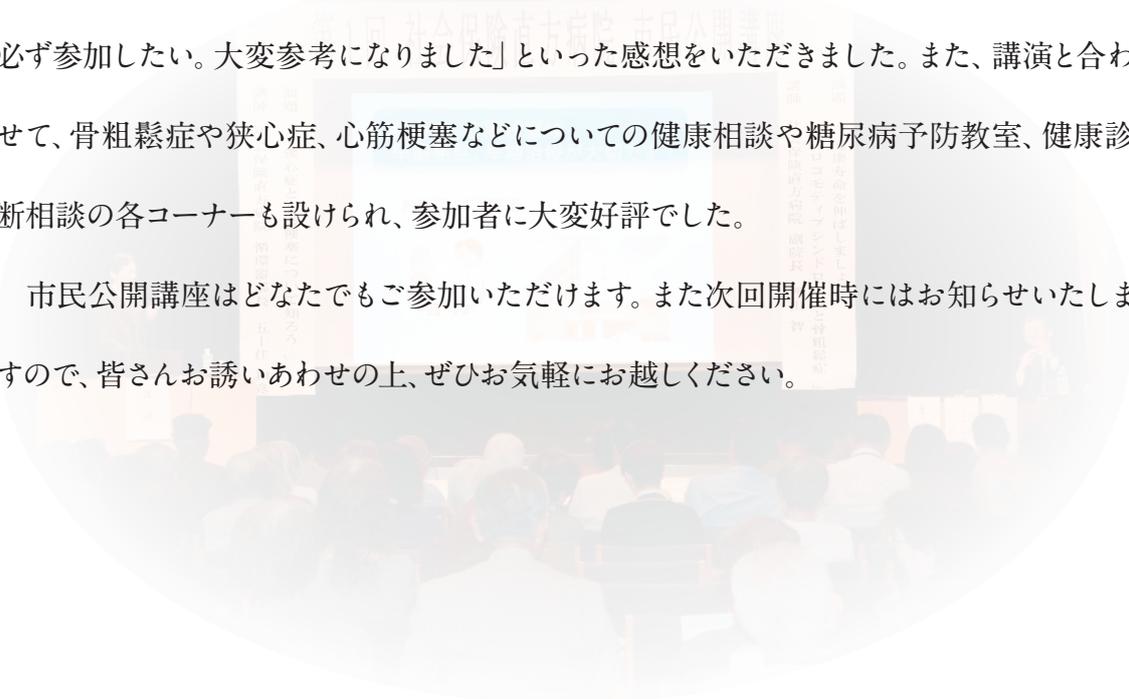
## 「第1回市民公開講座」を開催しました

平成28年4月16日、当院初の市民公開講座「地域の皆様の健康を守る。～まずは予防から～」をテーマに、ユメニテイのおがたで開催いたしました。

今回は、西田副院長、五十住循環器内科部長が講師を務め、「健康寿命を伸ばしましょう。～ロコモティブシンドロームと骨粗鬆症」「狭心症と心筋梗塞について知ろう」の二題の講演を行いました。骨粗鬆症や狭心症などの症状を始め、予防の大切さや、当院で行っている検査・治療方法について画像を交えながら説明がなされ、皆さん興味深げに耳を傾けていらっしゃいました。

当日は、地域住民の皆さんなど117名の方にご参加いただき、「とても分かりやすい説明で良く理解できました」「自分の身体のことには自分でしっかり気を付けていかないと思いました」「近くにあっても信頼出来てとても心強く感じる病院だとすごく感じました」「次回も必ず参加したい。大変参考になりました」といった感想をいただきました。また、講演と合わせて、骨粗鬆症や狭心症、心筋梗塞などについての健康相談や糖尿病予防教室、健康診断相談の各コーナーも設けられ、参加者に大変好評でした。

市民公開講座はどなたでもご参加いただけます。また次回開催時にはお知らせいたしますので、皆さんお誘いあわせの上、ぜひお気軽にお越しください。





西田副院長  
骨粗鬆症センター長



五十住循環器内科部長



健康情報広場の各コーナー

# 新人看護職員研修 (集合研修) を行いました!



看護部

新たに看護師・准看護師の資格を取得した職員の看護部院内研修を4月8日～4月14日にかけて実施しました。研修が終了した翌日からは、配属部署でプリセプターと呼ばれる先輩看護師から指導を受けながら看護業務を学んでいます。

今年は、看護師6名、准看護師8名（このうちの6名は看護師をめざして夜間の看護学校で学んでいる学生）が受講しました。7月から8月にかけては“ローテーション研修”という配属部署以外での研修も待っています。患者さんとの出会いや様々な研修をとおして“一人前”といわれる看護職へと育っていきます。みなさま、どうぞ温かく見守ってください。



## 部門紹介

# 地域医療連携室とは？

地域医療連携室 主任看護師

尾形 綾子

地域医療連携室は、看護師3名、医療ソーシャルワーカー3名で勤務しております。他院からの転院のご相談や、入院のご相談、窓口での医療相談等、様々な相談に専門職それぞれが、対応しております。

入院中の患者さんに関しましては、介護保険の申請のお手伝いを、当院のケアプランセンターと協力しながら支援をしていきます。

退院後の生活でのお困りごと、施設入所や介護サービスの導入等のご相談も遠慮なくおっしゃってください。

地域で介護保険を利用されている患者さんが入院された場合には、担当のケアマネジャーと連携をとりながら、検討、調整を図っていきます。

地域医療連携室の窓口は、いつでも開放しております。遠慮なくご相談ください。



社会保険直方病院 外来診療のご案内 TEL0949-22-1215 平成28年4月1日現在

診療科	医師名	月		火		水		木		金		土		備考
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
肝臓内科	坂本 茂	○		○		○		○						土曜は新患のみの受付となります  専門領域以外の一般内科の診療も致します  土曜は一部できない検査があります  土曜は一部できない検査があります。午後は当番医の診察となります。また、手術の為休診となることがあります。
	原田 林	○				○				○				
消化器内科	松本 真裕			○					○	○				
	河邊 毅	○			○				○					
糖尿病・内分泌科	園田浩一朗	○		○			○	○						
	南 陽平		○	○		○				○				
循環器内科	平川 晴久	○							○					
	五十住和彦			○						○				
	早川 裕紀	○								○				
	園田 信成*					○								
	荻ノ沢泰司*			○										
腎臓内科	廣重 欣也*				○				○					
脾臓内科	石橋 俊明*									○	○			
無呼吸症候群	川波 潔*								○					
血液内科	中西 司*									○				
神経内科	武井 崇展*					○								
外科	田中伸之介	○		○		○		○		○				
	兒玉 利勝	○		○		○		○		○				
	池田 裕一	○		○				○		○				
	当番医		○		○		○				○			
	佐々木隆光*					○	○							
	福大医師*											○		
整形外科	西田 智	○		○	骨粗鬆症(予約のみ)	○		○	骨粗鬆症(予約のみ)	○			骨粗鬆症外来は紹介の方のみとなります。午後は手術の為休診となることがあります。	
	大友 一*			○第2・4	○予約のみ									
	塚本 学*	○第1・3・5	○予約のみ											
	福田 北斗*	○第2・4	○予約のみ											
	川崎 展*								○第1・3・5	○予約のみ				
山根 宏敏*								○第2・4	○予約のみ					
泌尿器科	濃崎 隆志	○		○		○		○		○			休診 水曜の午後は手術の為休診となることがあります。	
	山崎 清玄*						○							
耳鼻咽喉科	鳥谷 陽一	○	○	○	○	○	○	○	○		休診	休診		
	九大医師*									○				
皮膚科	武石 正昭*		○	休診		○		○		休診	休診	休診		

\*は、非常勤医です。

診療科	受付時間		休診日 (日・祭日)
	午前	午後	
内科・外科	8:30 ~ 11:30	13:30 ~ 16:30 (午後の診療は、診療科によって異なります)	土曜午後
整形外科			土曜
耳鼻咽喉科			金曜午後・土曜
泌尿器科			土曜
皮膚科	8:30 ~ 11:30 (水・木)	13:30 ~ 16:30 (月)	火・金・土曜

※診療時間は、午前8:30~12:30、午後13:30~17:00になります。

※診察予約の変更は、月曜日~金曜日13:30~16:30(但し、祝祭日は除く)



急患の場合、この限りではありません。ご連絡の上、保険証・診察券をお忘れないう、気を付けてお越し下さい。

【最寄の交通機関】

JR福北ゆたか線	直方駅より徒歩	約1分
平成筑豊鉄道	直方駅より徒歩	約1分
筑豊電鉄	筑豊直方駅より徒歩	約8分
西鉄バス	西鉄直方バスセンターより徒歩	約1分
JRバス	直方駅バス停より徒歩	約1分



この印刷物は、自然環境に配慮してFSC® 認証ニューVマットを使用しています。